

いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

1. **寝たばこ**は絶対にしない
させない



2. **ストーブ**の周りに
燃えやすいものを置かない



3. **コンロ**を使うときは
火のそばを離れない

4. **コンセント**はホコリを清掃し、
不必要なプラグは抜く

6つの対策

5. 火災の発生を防ぐために、
ストーブやこんろ等は
安全装置の付いた
機器を使用する

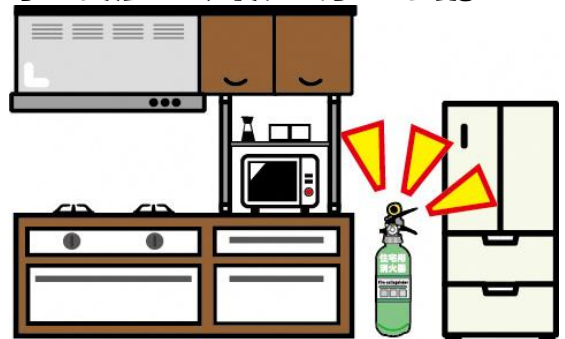
7. 火災の拡大を防ぐために、
部屋を整理整頓し、寝具、
衣類及びカーテンは、
防炎品を使用する



6. 火災の早期発見のための、
住警器や**自火報**などを**点検**する



8. 火災を小さいうちに消すために、
消火器等を設置し、**使い方**を確認しておく



9. お年寄りや身体の不自由な人は、
避難経路と**避難方法**を常に確保し、
備えておく

10. 防火防災訓練への参加、
戸別訪問などにより、
地域ぐるみの防火対策を行う

防火対策

セルフチェックシート

防火対策ができているか、チェックしてみましょう！

たばこ

- 寝たばこはしない
- たばこの吸い殻は水を使って消火する
- たばこの吸い殻はこまめに処分する

ストーブ

- ストーブの上に衣類などを干さない
- カーテンや布団などが触れる位置で使用しない
- 燃料を補給するときは、スイッチを切る
- ストーブは、安全装置付きを使用している

コンロ

- 調理中は、コンロのそばを離れない
- コンロの周りに燃えやすいものを置かない
- コンロは、安全装置付きを使用している

電気配線

- コンセント周りのホコリは、こまめに清掃する
- タコ足配線をせず、不要なプラグは抜いている

その他

- 住警器（住宅用火災警報器）または自火報（自動火災報知設備）が設置されており定期的に点検されている
- 部屋は整理整頓している
- エプロン、寝具、カーテン等は防災製品を使用している
- 消火器を設置しており、使用方法を把握している
- 建物の周辺に燃えやすいものを置かない
- 地域の防災訓練などに参加し、地域ぐるみで防火対策に取り組んでいる